くらしに、
いつも
NEWを。

多摩市定例記者会見

令和８年10月2日

ファミリー世帯の流入が進む桜ヶ丘住宅地を、さらに「選ばれるまち」へ

～住み継がれる住宅地の未来を描く東京都のモデル事業がスタート～

①桜ヶ丘三丁目では、少子化が進む中でも、この10年間、年少人口がおおむね維持されています。

②この要因は、子どもを伴うファミリー世帯が流入していることにあると分析しています。

③桜ヶ丘三丁目で既に始まっている若年世代の転入を持続・促進し、多様な世代の居住する住宅地として次世代に継承していくため、東京都がモデル事業を展開し、本市もこれに協力します。

都市整備部都市計画課

ファミリー世帯の流入が進む桜ヶ丘住宅地を、さらに「選ばれるまち」へ

～住み継がれる住宅地の未来を描く東京都のモデル事業がスタート～

ポイント

① 桜ヶ丘三丁目では、少子化が進む中でも、この10年間、年少人口がおおむね維持されています 。
② この要因は、子どもを伴うファミリー世帯が流入していることにあると分析しています。
③ 桜ヶ丘三丁目で既に始まっている若年世代の転入を持続・促進し、多様な世代の居住する住宅地として次世代に継承していくため、東京都がモデル事業を展開し、本市もこれに協力します。

1　桜ヶ丘三丁目で始まる東京都のモデル事業

○ **目的**　まちづくりの専門家による地域住民主体の活動への伴走支援を通じて、「**良質な住宅地が世代を超えて長く大切に住み継がれるモデル**」を構築

○ **実施主体**　東京都（委託）

○ **受託事業者**　株式会社 石塚計画デザイン事務所

○ **対象地域**　**桜ヶ丘三丁目**（活動内容によっては、桜ヶ丘全域を対象とする可能性あり）

○ **事業期間**　**令和8年度～10年度（3か年）**　※ただし、事業の継続については毎年度検討

○ **他のモデル地区**　令和6年度～令和8年度：八王子市みつい台
令和7年度～令和9年度：町田市成瀬台三丁目

添付資料　桜ヶ丘住宅地の現況分析

問い合わせ
都市整備部都市計画課　電話：042(338)6817

2　データから見えてきた「次の世代の流入」

図１　桜ヶ丘三丁目 0～14歳人口の推移

（2017年→2026年）

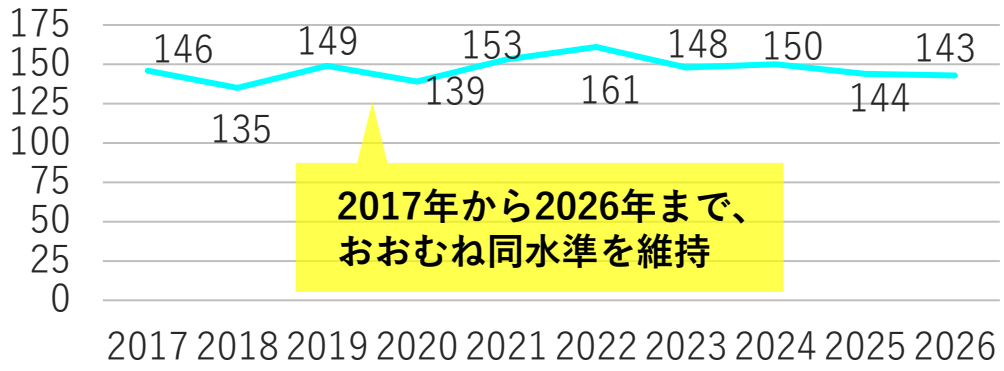
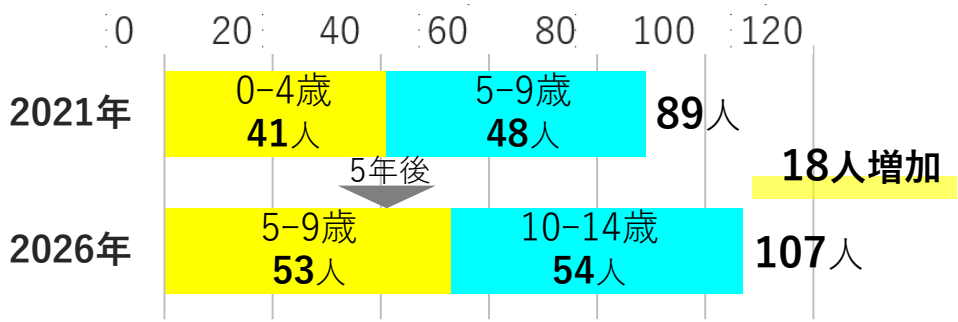


図２　桜ヶ丘三丁目 子ども世代の人口変化

（2021年→2026年）



子どもを伴うファミリー世帯の流入が進行

3　桜ヶ丘の価値を活かして、多様な世代が居住し、長く大切に住み継がれる住宅地へ

桜ヶ丘が受け継いできた価値と魅力



ゆとりある住宅・敷地　落ち着いた街並み　地域のつながり　培われた住宅地としての評価

地域の価値・魅力を再確認

×

住み継ぎの仕組み



本事業による伴走支援

長く大切に住み継がれる魅力的な住宅地として次世代に継承

4　地域住民の活動にまちづくりの専門家が伴走する３年間

地域の将来像や取組を行政が決めて持ち込むのではなく、住民自身がまちの未来を考え、具体的な活動につなげていきます。

まちづくりの専門家がヒアリング・調査から、アイデアの具体化、実践、検証まで伴走します。

多摩市も、地域情報や制度情報の提供、関係者調整などを通じ、住民主体の活動を支援します。

令和8年度

知る・考える

- ヒアリング・インタビュー
- まちの調査・データ分析
- 住民に対するアンケート調査
- トークイベント
- 住民同士の交流・意見交換

まちのことを知り、まちの将来を考える

令和9年度

試す・つなぐ

- 住民のアイデアを活かした活動
- 地域内外の人・団体との連携
- 実験的な取組の実施

地域で生まれたアイデアを実践

令和10年度

続ける・仕組みにする

- 活動が継続する仕組みの検討
- 桜ヶ丘モデルの検討

持続する仕組みと桜ヶ丘モデルを検討

＜今年度の進め方＞

10月　11月　12月　1月　2月　3月

- 住民へのインタビュー　以降、必要に応じて実施
- アンケート調査　トークイベント　住民同士の交流・意見交換
- まちの調査・データ分析　以降、必要に応じて実施

桜ヶ丘型の「世代を超えて長く大切に住み継がれるモデル」の構築を目指します

長野県富士見町　友好都市提携40周年記念事業

①八ヶ岳南麓フェアに富士見町井戸尻考古館館長が来訪、
「縄文トーク」「子ども向けワークショップ」等開催

②「トマトゴーゼ」(富士見町産フルーツトマトを使用し、
多摩市で醸造したトマトビール)を多摩市のハロウィンで販売

③ハロウィン・友好都市提携40周年記念植樹・
イルミネーション点灯式への富士見町民招待

くらしと文化部　文化・生涯学習推進課

長野県富士見町　友好都市提携40周年記念事業

ポイント

①八ヶ岳南麓フェアに富士見町井戸尻考古館館長が来訪、「縄文トーク」「子ども向けワークショップ」等開催
②「トマトゴーゼ」（富士見町産フルーツトマトを使用し、多摩市で醸造したトマトビール）を多摩市のハロウィンで販売
③ハロウィン・友好都市提携40周年記念植樹・イルミネーション点灯式への富士見町民招待

１　４０年の主なあゆみ

（１）はじまり

富士見町と多摩市との交流は、昭和55（1980）年、　長野県の富士見高原に「多摩市立八ヶ岳少年自然の家」が開設されたことをきっかけに始まりました。その後、昭和61（1986）年11月1日に、両市町は友好都市提携を締結しました。

（２）幅広い人的交流

以降、多摩市の子どもたちは、移動教室などを通じて富士見町を訪れているほか、文化団体による作品交流や、スポーツ団体による交流試合、総合防災訓練の合同参加・消防団喇叭隊の交流など、幅広い分野で交流が行われてきました。このほか、ツアー形式でお互いの住民が、町や市のイベントに参加する企画も行われています。

（３）産業の交流

昭和62年以来、多摩センターこどもまつり（旧ガーデンシティ多摩）等の市内イベントに、富士見町が出店し特産品を販売してきました。平成22（2010）年には、両市町の特産品の販売や観光情報の紹介を行うアンテナショップとして、グリナード永山内に「ポンテ」が開設され、それをきっかけとして富士見町が八ヶ岳南麓フェアをグリナード永山で毎年、開催しています。

（４）モミの木を介した交流

平成6年(1994)年より、富士見町からモミの原木の贈呈がされ、「センタランドツリー」として多摩センターの冬の風物詩として約30年間、彩ってきました。現在は、環境配慮から原木の贈呈は取りやめ、富士見町と多摩市の子どもたちが、町内の間伐材を使ったオーナメントづくりを行い、冬の多摩センターをイルミネーションとともに飾り付けされています。

2　南麓フェアに縄文人がやって来る

- 10月3日（土）グリナード永山にて八ヶ岳南麓フェア開催（富士見町等の物販）
- 同フェアに、富士見町井戸尻考古館館長が来訪し、「縄文トーク」「子ども向けワークショップ」「縄文土器展示」を開催

添付資料　八ヶ岳南麓フェア・縄文企画チラシ

3　トマトゴーゼ（第４弾）をハロウィンで販売

（1）トマトゴーゼとは

- 多摩市のTAMA tumuji WERKS.が製作
- これまで多摩市産トマト、富士見町産のトマトやトマトジュースを使い、多摩市内のブルワリーで醸造、試飲会を富士見町で実施
- 第４弾は富士見町産フルーツトマトで醸造

（2）どこで飲める？

- ハロウィン（10/24・25）会場、富士見町ブースで販売
- 多摩市内ブルワリー併設カフェ「パーラー」で販売

4　富士見町民をハロウィン・イルミネーション点灯式にご招待

（1）ハロウィン in 多摩センター　10/24（土）

- 仮装パレード参加

（2）富士見町友好都市提携40周年記念植樹　11/14（土）

- モミの木を中央公園エディブルガーデンに植樹
- 富士見町・多摩市の消防団喇叭隊によるコラボ演奏
- 富士見町の町花「すずらん」の苗を植栽

（3）多摩センターイルミネーション点灯式　11/14（土）

- 富士見町木遣り隊の披露
- 点灯式参加

問い合わせ
くらしと文化部
文化・生涯学習推進課　　電話：042(338)6882

国際交流の新たな一歩
アイスランドの首都・レイキャビク市と姉妹都市提携へ

①アイスランドの首都レイキャビク市と姉妹都市提携
②市長ら5名が現地訪問
③11月17日(火)に市民向け報告会開催

くらしと文化部　文化・生涯学習推進課

－＊－＊－＊－＊－＊－＊－＊－＊－＊－＊－＊－＊－＊－＊－

令和８年度も多摩市食プロジェクト
「第2回多摩市アイスランド風まちバル」開催決定！

①市内２０店舗のアイスランド風メニューを楽しもう！
②「聖蹟桜ヶ丘」と「多摩センター」を２週に分けて開催！
③チケット不要！ふらっと気軽に楽しめます！

市民経済部経済観光課

国際交流の新たな一歩 アイスランドの首都・レイキャビク市と姉妹都市提携へ

ポイント

①アイスランドの首都レイキャビク市と姉妹都市提携
②市長ら5名が現地訪問
③11月17日(火)に市民向け報告会開催

1 アイスランドとの交流経過

(1)これまでの交流

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会でホストタウンになったことをきっかけに、多摩市はアイスランドとの交流が始まりました。

令和3年12月に駐日アイスランド大使館と友好協力関係に関する覚書を締結し、その後はアイスランドの独立記念日である6月17日と、その前後の土日を含む9日間を「アイスランドウィーク」とし、アイスランド大使による、市内の学校訪問や講演会のほか、市内のお店でアイスランドの食材・レシピを使ったメニューが楽しめる「アイスランド風まちバル」など、様々な取り組みを行ってきました。

(2)交流の発展に向けた転機

昨年5月、レイキャビク市長が多摩市を来訪され、子ども達の交流等について、多摩市長と意見交換がなされ、姉妹都市提携を前提とした友好関係構築の覚書締結を行いました。

12月には、アイスランドと日本の友好関係に尽力した功績が称えられ、市長がアイスランド外務省名誉勲章を受章しました。その際、アイスランド大使より アイスランドの絵本「本当にやる！できる！必ずやる！アイスランドの『女性の休日』」が、市内公立小学校全校に贈られました。

(3)令和８年は節目の年

今年は、駐日アイスランド大使館との覚書締結５周年、アイスランドと日本の国交樹立７０周年という記念の節目であり、３月に在日アイスランド大使および在アイスランド日本大使が多摩市長を訪問し、姉妹都市提携に向けた情報交換が行われ、また、多摩市議会にて姉妹都市提携について議決されました。

６月のアイスランドウィークでは、著名ジャーナリストによるジェンダー平等をテーマに記念講演を開催したほか、日本在住のアイスランド人の方に日本とアイスランドの魅力を気軽に語るイベントを開催しました。

また、レイキャビク市立学校の教員団が、市内中学校を視察したほか、在日アイスランド大使が市内小学校に来校し、アイスランド給食を体験し子どもたちと交流しました。

2 多摩市×アイスランド さらなる交流へ！

多摩市は10月15日、アイスランドの首都レイキャビク市と姉妹都市提携を締結します。姉妹都市提携を契機に、これまでになかった両市の子ども同士、市民同士の新たな交流へとつなげます。

(1)姉妹都市提携訪問

■期間：10月12日～17日
■訪問先：レイキャビク市
■訪問者：市長、議長、教育長、
　　文化・生涯学習推進課長、平和・人権課長
■内容：姉妹都市提携締結式への出席、
　　関係施設の視察等

(2)姉妹都市提携報告会

■日時：11月17日（火）18:00～19:30
■会場：パルテノン多摩小ホール
■定員：200人（抽選）
■ゲスト：ホラン千秋さん
■内容：多摩市出身でアイスランド訪問経験のあるホラン千秋さんをゲストに迎え、市長、議長、教育長が現地訪問の報告を行うとともに、今後の交流への期待を語る



詳細はホームページ参照

(3)アイスランドの絵本作家来日トーク！
～アイスランドの絵本と暮らし～

■日時：10月18日（日）13:00～15:00
■会場：中央図書館活動室１
■対象：小学生以上
■定員：40人（申込先着順）
■内容：絵本作家リンダ・オウラヴスドッティル氏のトークイベント。
また、15:30からパルテノン多摩４階こどもひろばOLIVEでライブペインティングを予定。
■主催：多摩市立図書館、文化・生涯学習推進課
■共催：ゆぎ書房





原作者リンダ・オウラヴスドッティルさん

詳細は図書館ホームページ参照

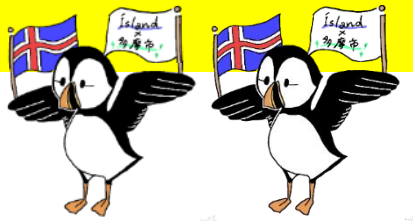
問い合わせ
くらしと文化部 文化・生涯学習推進課
電話：042(338)6882

令和８年度も多摩市食プロジェクト「第2回多摩市アイスランド風まちバル」開催決定！

ポイント

①市内２０店舗のアイスランド風メニューを楽しもう！
②「聖蹟桜ヶ丘」と「多摩センター」を２週に分けて開催！
③チケット不要！ふらっと気軽に楽しめます！

←アイスランド風まちバル
特設サイト



１．多摩市アイスランド風まちバルとは

聖蹟桜ヶ丘エリアと多摩センターエリアの飲食店を巡りながら、各店が趣向を凝らした限定の「アイスランド風メニュー」を楽しめるグルメイベントです。
多摩市の食をきっかけに「多摩市への来訪・消費・再訪」を促進させる「多摩市食プロジェクト」の１つとして実施します。



アイスランド風メニューとは

「ラム肉」「タラ」「サーモン」などを使用したアイスランドの食文化を感じられる２パターンのメニューとなっています。
①アイスランド産の食材を使ったメニュー
②アイスランドのレシピを参考に飲食店独自のアレンジを加えたメニュー（※食材の産地は自由です）

２．開催期間

今年度は、開催期間を２週に分けることで、各エリアの魅力をじっくり楽しめるようになりました。

「聖蹟桜ヶ丘エリア」
11月10日㈫～15日㈰

「多摩センターエリア」
11月17日㈫～22日㈰

３．楽しみ方

参加店舗にて、**1,000円～2,000円**で「アイスランド風メニューとドリンク」を注文し、お店を巡りながら食べ飲み歩きを楽しめます。
今年度は**チケット制を廃止**し、もっと気軽に参加できるスタイルになりました。

４．スクラッチキャンペーン

アイスランド風メニューを注文するとスクラッチカードを１枚プレゼント。当たりが出ると次回から参加店舗で利用できる５００円クーポンとして利用できます。



５．実施体制

主催：多摩市アイスランド風まちバル連携協議会
後援：駐日アイスランド大使館
（日本・アイスランド外交関係樹立70周年記念認定事業）

ICELAND－JAPAN
70th anniversary of diplomatic relations

問い合わせ
多摩市観光まちづくり交流協議会事務局（経済観光課）
電話：042(338)6909

6．参加店舗と提供するアイスランド風メニューについて

各店舗の詳細は
こちらから

【聖蹟桜ヶ丘エリア①】

■ビストロ酒場KIZO



住所：関戸2-23-21-103



真鱈のプロックフィスクル

■ぼんのてい



住所：関戸2-23-21-101



ラム肉と野菜のスープとアイスランド産タラのミニハンバーグセット（バケット付き）

■居酒屋三太



住所：関戸2-23-18



チキン＆サンドライトトマト
（ほか１品あり）

■魚虎千両



住所：関戸2-24-26 B1F



サーモンとラム2種のソーセージ

6．参加店舗と提供するアイスランド風メニューについて

各店舗の詳細は
こちらから

【聖蹟桜ヶ丘エリア②】

■NIKUGONOMI



住所：関戸2-40-17 1階



氷と火の恵み アサ・トリーオ
～厳選素材で巡るアイスランド
伝統的前菜の盛り合わせ～
（ほか２品あり）

■FRANKY



住所：関戸2-41-1



ラムのスパイスタコス

■北海道ラーメン特一番



住所：関戸1-11-5



アイスランド産ラム肉の焼き餃子

■焼肉カジャ



住所：関戸2-39-9



アイスランド産ラムハツ
（ほか１品あり）

6．参加店舗と提供するアイスランド風メニューについて

【聖蹟桜ヶ丘エリア③】

各店舗の詳細は
こちらから

■蕎・BACARO



住所：関戸2-39-15-103



アイスランド産サーモンの
エスカベッシュ

■武ん家



住所：関戸2-39-17



アイスランド産ラム肉串焼き
（ハツ・ハラミ）

■Cafe Terrace シナモン



住所：東寺方1-2-12



炙りサーモンとスキールの
北欧トルティーヤ

■銀座フランス屋



住所：関戸1-10-1 京王聖蹟
桜ヶ丘SC B館8階



タラとジャガイモのグラタン
～プロックフィスクル風～

6．参加店舗と提供するアイスランド風メニューについて

各店舗の詳細は
こちらから

【多摩センターエリア①】

■旬鮮たくま



住所：落合1-7-12 4階



ラム肉の自家製ソーセージ

■Asianたくま



住所：落合1-7-12 B1階



テナガエビの香草バター焼き

■串焼たくま



住所：落合1-9-1 1階



炭火で仕上げるラムモモ肉の
ロースト

■漁漁



住所：落合1-9-1 2階



アイスランドサーモンの
カルパッチョ

6．参加店舗と提供するアイスランド風メニューについて

各店舗の詳細は
こちらから

【多摩センターエリア②】

■畑deきっちん



住所：落合1-46-1ココリア多摩センター 6階



アイスランド産サーモンの
ブレッドボウル

■THE CANTINA



住所：落合2-35パルテノン多摩 4階



アイスランド産ラム肉ソーセージ
のホットドッグ
（ほか４品あり）

■プティヴァンブラン



住所：山王下1-13-12 パール
プラザ202



アイスランド産真鱈のベニエ
（ほか３品あり）

■フロリコ食堂



住所：山王下2-3 SCSK多摩センターEAST



アイスランド産タラと自社産野菜のアジアンカレー
（パンまたはライス、サラダ付き）

日本アニメーションのキャラクターと歩く
聖蹟桜ヶ丘ぶらり謎とき！まち歩き

①『謎解き』と『ワードパズル』にちなんだ難易度が異なる２つの謎ときコース！

②聖蹟桜ヶ丘駅周辺飲食店による新作ラスカルコラボメニュー！

市民経済部経済観光課

日本アニメーションのキャラクターと歩く聖蹟桜ヶ丘ぶらり謎とき！まち歩き

ポイント

①『謎解き』と『ワードパズル』にちなんだ難易度が異なる２つの謎ときコース！
②聖蹟桜ヶ丘駅周辺飲食店による新作ラスカルコラボメニュー！

←まち歩き紹介サイト

1　まちの風景を手掛かりにめぐるまち歩き

多摩市和田に制作スタジオを構える日本アニメーション㈱と、2016年4月に地域活性化に関する協定を締結して今年で10周年を迎えました。

今年は、若者の参加者増加をねらい多摩大学と連携して大人も楽しめる『謎ときコース』を用意。小学校高学年以上を対象とした「謎とき」と難易度が易しめ「ワードパズル」の２つのコースで子どもから大人まで楽しめます！

正解すると先着で素敵な景品をプレゼント！

『謎とき』コース正解者には！

世界名作劇場
オリジナルA4 コットン
バッグ　プレゼント！



『ワードパズル』コース正解者には！

世界名作劇場
オリジナルコットン
巾着　プレゼント！



さらにアンケート回答者には！

イラストレーション
作家永見夏子
のマルチシール
プレゼント！





2　新作ラスカルコラボメニュー

イベント期間中、聖蹟桜ヶ丘駅周辺の12店舗でラスカルコラボメニューを販売。tatonner(タトネ)、MASCOT.(マスコット)、FRANKY(フランキー)の３店舗が新しく協力店舗に加わります！



①



②



③

① FRANKY(フランキー)
「ラスカル焼き印コーンチーズバーガー(ドリンク付)」

② tatonner(タトネ)
「ラスカルアイスサンド」

③ Mascot.(マスコット)
「ラスカルドレッシング」

問い合わせ
市民経済部経済観光課　電話：042(338)6909

添付資料　ぶらり謎ときまち歩き「マップ＆解答用紙」
企画・制作　日本アニメーション株式会社©NIPPON ANIMATION CO.,LTD.